

かわぐち

2003. 5月号 No.356

今月の主な内容

- 町議会議員選挙結果……………2～3
- 特集・下水道は環境を守ります ……4～5
- ふるさとまちづくり塾……………6
- 消防団新体制について……………7
- 子どもたちの体験活動支援します…8
- 松岡さん川口の自然を舞台にした
絵本を出版……………9

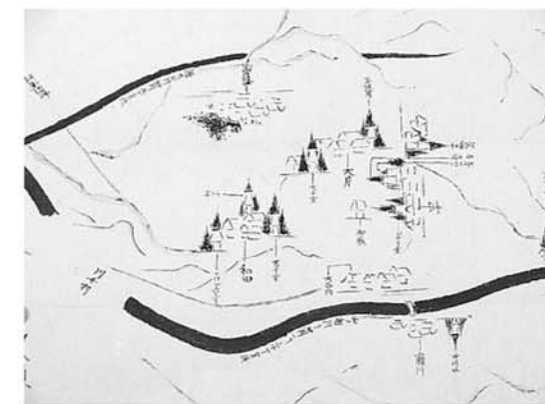
ほか



闘牛 ～峠～

5月3日に行われる越後牛の角突きに出場予定で準備に余念がありませんが、この日はちょっと休養。休養をとる原っぱに行く道中はうれしそうに全力疾走。原っぱでも顔を土にこすりつけてり、生え変わる毛を解かしてもらったり気持ちよさそうでした。 モー気持ちいいー！

かわぐち歴史探訪 ⑭ 田麦山の郷御蔵



▲写真は文化三年（1806年）の絵図（川口町史資料）

天和元年（一六八二）以降、川口は天領であったことが多い。長岡藩預かりであったり、会津藩預かりのこともあった。天領とは幕府直轄の支配所である。現在の税金である年貢は検地によってきめられていた。その年貢は代官などによって割り当てられていた（年貢割付状）。当時は米で納入した（年貢納付状）が、代官から庄屋へ割付状が渡され、庄屋は検地帳などによって百姓から年貢を徴収していた。

寛保三年（一七四三）西川口が糸魚川藩に移り、田麦山、和南津は長岡藩預かりから会津藩預かり堀之内組になった。長岡藩預かりの川口組の村々は大きく減少した。年貢納入については、も和南津、田麦山ともにそれぞれ郷御蔵をつくり年貢米を納めるようになった。

郷御蔵には秋に年貢米を収納し、春の雪消えに江戸や大坂へ回漕する。ただし、途中で換金して納入されることもあり、納め庄屋とか請負人の宰領にまかせることもあった。宝暦九年の田麦山村「差出明細帳」によれば、年貢米は内ヶ巻川岸まで運んだことが記載されている。

蔵には拝借米とか、窮民貸し米、困い初などが保管されていた。田麦山の郷御蔵は田中にあり、江戸時代を通じて利用されており、地元でも言い伝えがある。田麦山村は堀之内組であったことが長く、交流も深いものがあつた。

▼入社、入学など新生活が始まってから1カ月が起ち、みなさんの中にも期待と不安を抱きながら手さぐりの毎日を送っている方も多いと思います。▼私も4月から広報の担当になり、みなさんとの交流に対する期待と広報誌の締切に追われる焦りを感じながら毎日を送っています。▼広報誌に載せる写真に悩んでいる時に、ふらりと行った峠で牛を見ました。そして突然、写真を撮らせてほしいと頼んでみると心よく牛を散歩させてもらい写真を撮らせていただきました。とても嬉しくこの感動をまた味わいたいと思えました。▼これからみなさんに楽しんでもらえる広報誌を作っていきたいと思っております。応援をよろしく願っています。

広報かわぐち No.356/平成15年5月号
発行/新潟県川口町(代表者 川口町長 星野和久) 企画・編集/川口町役場企画商工課 印刷/(有)山勝堂
(〒949-7592 新潟県北魚沼郡川口町大字川口1974 番地 26 ☎0258-89-3112)

お詫びと訂正 (敬称略)
4月号17、20ページで誤りがありました。
役場の組織・職員配置
税務会計課 「桜井讓」は、「桜井護」
教育課 「佐藤直樹」は、「佐藤直利」
川口町模範児童生徒褒賞の生徒名
「宮 倫代」は、「宮 倫世」
中越教育美術展の生徒の学年
「森山 晃稔 (田小1年)」は、
「森山 晃稔 (田小2年)」
以上、訂正してお詫びいたします。

広報かわぐちは再生紙を使用しています。

町議会議員一般選挙

町議会

新しい顔ぶれ決まる

任期満了に伴う町議会議員一般選挙は、4月22日告示、同27日に投票が行われ、14人の新しい議員の顔ぶれが決まりました。

14議席をめぐる少数激戦

今回の選挙では、現職議員5人が引退する中で、新人4人、元職1人、現職11人の計16人が立候補し、議員定数16人から14人に削減されたことで、少数激戦の選挙戦が展開されました。また、身近な選挙とあって有権者の高い関心が寄せられました。

投票率89・12%

投票は27日午前7時から町内11カ所の投票所で一斉に始まりました。

この日は天候に恵まれ、投票開始と同時に各投票所とも有権者の出足は好調でしたが、最終投票率

は前回の92・52%を3・4%下回る89・12%にとどまりました。投票は午後8時(一部投票所では午後6時で繰上げ)で締め切れ、午後8時45分から即日開票されました。

町議会に新風

今回の選挙で、現職10人、元職1人、新人3人の議員が誕生しました。

特に新人候補が健闘し、初めて女性議員が誕生するなど議会に新風を送ることとなりました。なお、投・開票状況の結果は次のとおりです。

投開票状況

区分	有権者数	投票者数	投票率
男	2,252人	2,011人	89.30%
女	2,379人	2,116人	88.94%
計	4,631人	4,127人	89.12%

有効投票数	4,079票
無効投票数	48票
投票総数	4,127票

町議会議員一般選挙開票結果

候補者氏名	得票数	現・元・新別の
当 堀 沢 秀 夫	432	新
当 石 坂 勝 正	321	現
当 関 照 栄	307.726	新
当 関 敏 夫	307.726	現
当 古 田 島 祐 豊	290	現
当 保 科 正 紀	280.654	現
当 山 田 文 信	278	現
当 綱 昭 博	273	現
当 佐 藤 正 明	242.239	現
当 渡 辺 茂	237	現
当 関 市 郎	231.546	現
当 小 西 幸 子	209	新
当 山 崎 良 治	208	現
当 角 張 喜 一 郎	176	元
当 佐 藤 正 規	149.105	現
当 小 見 桂 一	136	新

※得票数が同数時は届出順

県議会議員一般選挙の結果

任期満了に伴う県議会議員一般選挙は、4月13日投票が行われました。

北魚沼郡選挙区では、現職の皆川浩平氏と新人の佐藤伸広氏の一騎打ちとなり、皆川氏が当選を果たしました。

川口町開票区の投開票状況は次のとおりでした。

投開票状況

有権者数	4,636人
投票者数	3,558人
投票率	76.75%

得票状況

皆川浩平	1,438票
佐藤伸広	2,062票
計	3,500票



渡辺 茂 現
前原 64歳 当選2



関 敏夫 現
中新田 65歳 当選2



古田島祐豊 現
木沢 62歳 当選3



山田文信 現
原新田 53歳 当選2



関 市郎 現
相川口 73歳 当選2



堀沢秀夫 新
川口1 53歳 当選1



関 照栄 新
上河原 62歳 当選1



佐藤正明 現
川口5 51歳 当選2



保科正紀 現
牛ヶ島 62歳 当選2



角張喜一郎 元
小高 63歳 当選6



石坂勝正 現
相川1 72歳 当選3



山崎良治 現
前原 68歳 当選8



綱 昭博 現
川口1 58歳 当選4



小西幸子 新
川口3 55歳 当選1

新議員14人の顔ぶれ (届出順・敬称略)

特集

きれいな川、水を未来まで残そう

下水道は環境を守ります

私たちが水を守るためにできることの一つに、下水道があります。下水道の整備は、私たちのふだんの生活によって汚された水をきれいに自然に戻します。住みよい環境と豊かな自然をよみがえらせる上で下水道はとてもたいせつな役割を果たしています。



▲下水道はこの豊かな自然環境を守る大きな力です。

家庭からの雑排水が河川を汚染します

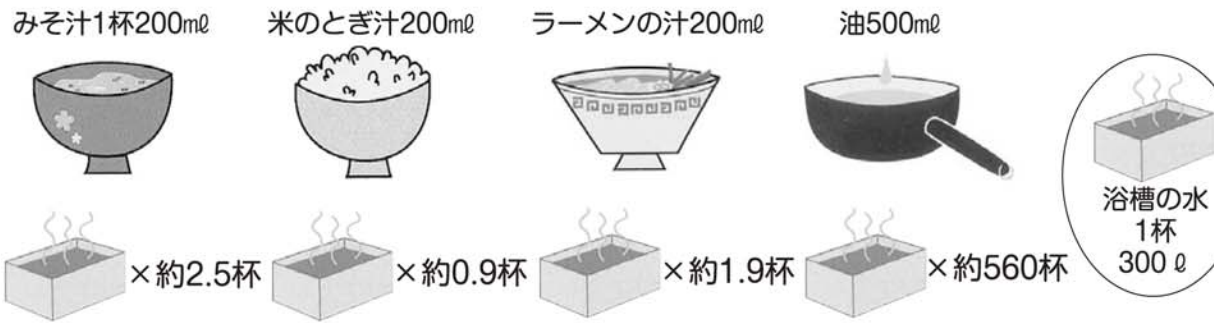
私たちの生活が豊かになるにつれて、洗濯に使われている洗剤や、油、洗い水などの各家庭から出る排水が大幅に増加してきました。この排水の多くには、「有機物」や「窒素・リン」などが含まれています。これがそのまま川や水路に排出されると「有機物」が分解される過程で水中の酸素が消費され、魚などが住めない状態をつくります。このように排水は水質汚染のおおきな原因になります。家庭から出る汚水のうち生活雑排水は、全体の70%を占めています。生活雑排水を処理することが自然環境を守るうえで重要なことなのです。



▲浄化センター水処理施設

下水道施設はこのような汚水をきれいにし自然環境を守る役割をも担っているのです。

生活排水をうすめてきれいな水にもどすのに必要な水



川口町の下水道整備は

当町の下水道は、都市的な生活環境づくりをめざして昭和63年に下水道基本計画を策定、平成元年から町中心部（東川口地区及び西川口地区の一部）49ヘクタールの公共下水道の整備に着手し、さらに平成3年に田麦山地区の農業集落排水施設整備に着手。その後平成6年7月に農業集落排水施設が、平成8年3月には公共下水道が供用開始され、以後公共下水道整備区域を順次広げながら計画的に整備を進めてきました。

また、山間集落など公共下水道等の整備予定区域外については、平成12年度から個別合併処理浄化槽の整備を進め、町全域への下水道の整備推進に努めています。

この結果平成14年度末の町全体の下水道整備率は93・4%となり、快適な生活環境整備と自然環境の保全に大きな成果を上げています。

今秋には、昨年度から工事を進めている天納地区と中山地区の一部も供用開始される予定で、居住区域内の公共下水道整備がほぼ完了の見込みです。

川口町下水道普及率及び水洗化率（平成15年3月31日現在）

	行政人口 A (人)	使用可能区域人口 B (人)	接続人口 C (人)	普及率 B/A (%)	水洗化率 C/B (%)
公共下水道	4,672	4,546	3,872	97.3	85.2
農業集落排水	720	720	713	100	99.0
合併浄化槽	378	124	124	32.8	100
合計	5,770	5,390	4,709	93.4	87.4

台所、風呂等の接続は速やかにトイレの水洗化は3年以内

下水道が完成して供用開始の公示がされますと、皆さんのご家庭の台所、風呂等の排水設備を下水道につなぐ工事を速やかに行ってください。ことになりま

また、汲み取り式便所は、公示後3年以内に水洗トイレに改造することが義務づけられています。単独浄化槽を利用されているご家庭でも下水道に直接つなぐ工事をしなければなりません。なお、川口町の水洗化率（下水道を利用している人口の割合）が87・4%であり、きれいな自然環境を守るためにもできるだけ早くすべての家庭で下水道を利用することが求められます。

「費用」や「期間」はどれくらい？

- 排水設備工事には、2日から4日程度かかり、工事の内容によってはさらに日数がかかる場合があります。
- ① 排水管、汚水ます設置
：20万円～50万円
- ② 水洗用便器の交換
：70万円～80万円

費用は、排水口の数、トイレの形態などの条件によって前述の範囲内にならない場合があります。ご理解ください。

問い合わせ

建設企業課 ☎ 89-4416



▲右から、団長 古田島俊雄さん、副団長 関 真佐道さん、関 正一さん

新たなまちづくりへの取り組み ふるさとまちづくり塾

地域づくり・人づくり・未来づくり

まちづくりは、町民と行政、地域と行政がそれぞれ役割を果たしながら力をあわせて行なう地域経営で、町民の主体的な参加と協力が不可欠です。町では今まで、「21世紀のまちづくり戦略会議」や「生涯学習の推進」など住民が町政へ参画しやすい仕組みづくりを進めてきました。このうちさまざまな貴重な提案をいただいた「21世紀のまちづくり戦略会議」を平成14年度で発展的に解消し、新たに「ふるさとまちづくり塾」を設置することになりました。

これは、ふるさと川口町をもう一度みんなで見つめ直し、そこから新しい町の将来像を描いていく、新たなまちづくりへの取り組みです。自分達の住む川口町をもっと好きになるために、あなたも参加してみませんか。

◎ 主旨・目的は？

町民の皆さんの関心がある身近な問題について、町民同士または町民と行政が対等の立場で共に学びあう機会を創り、町民と行政が協働してこれからのまちづくりを考え、みんなでつくるまちづくりを目指すものです。

◎ 塾の性格、位置づけは？

ふるさとまちづくり塾は、塾生が身近な行政問題をテーマに自由に議論し、共に学び「まちづくり」について提言するもので、審議会や町の諮問機関、附属機関ではありません。

◎ 話し合いのテーマは？

- 例 環境（ごみ問題、自然環境、景観保全、水など）
教育（子育て、生涯学習、スポーツ、人材育成など）
保健・福祉（健康、食、介護保険、バリアフリーなど）
都市と農村交流、産業・観光

<毎年テーマを変え塾生を募集します>

- ◎ 募集人数は？ 30人程度（18歳以上の町内在住の方で、性別は問いません）
- ◎ 任期は？ 1年（再任可能）
- ◎ 主な活動内容は？
定例会議 1～2か月に1回
シンポジウム、講演会などの開催の企画、提案
他市町村への視察、研修
実践活動（自然体験、ボランティアなど）
- ◎ 問い合わせ先は？ 企画商工課 電話 89-3112

[詳しい内容や、募集方法などは、今月の連絡長会議でお知らせいたします。]

町を守る消防団

新体制に

消防団新体制

(敬称略)

4月から消防団（古田島俊雄 団長以下236人）が新体制となりました。火災や自然災害など万が一のときに、私たちの力強い味方となって地域を守ってくれる消防団の皆さんを紹介します。（副団長以上）

- ▽本部 (敬称略)
団長 古田島俊雄（川口6）
副団長 関 真佐道（技術部長・牛ヶ島 関 正一）
- ▽分団長 (敬称略)
分団長 小林浩（訓練部長・川口3）、丸山定夫（技術副部長・長坂）、森山博（訓練副部長・田中）、山田登喜夫（予防副部長・川口7）
- ▽第1分団 東川口・37人
分団長 上村浩一（川口3）
副分団長 生越千博（川口1）
大久保英晃（川口3）
- ▽第2分団 和南津、中山・44人
分団長 喜多村彰（上河原）
副分団長 星野 浩（牛ヶ首）、丸山勝政（長坂）
- ▽第3分団 上川・40人
分団長 広井哲也（相川1）
- ▽第4分団
副分団長 星野政博（相川1）
丸山裕幸（貝ノ沢）
- ▽第5分団 田麦山・39人
分団長 大淵正博（前原）
副分団長 森山鉄也（大谷内）
石坂富雄（小高）
- ▽第6分団 木沢・11人
分団長 星野隆一（木沢）
副分団長 星野総一郎（ラッパ隊 長・木沢）、星野達男（木沢）
- ▽第2分団
小林克久（八郎場）、丸山正道（長坂）、丸山理（長坂）、覚張拓也（長坂）、覚張浩亨（下村）
- ▽第3分団
石坂真也（相川1）、広井隆寛（相川1）
- ▽第4分団
渡部多次（川岸）、関義晴（西倉）、山田勉（中新田）、畔上光貴（中新田）

新入団員紹介

宝ものマップが完成！

21世紀のまちづくり戦略会議ふるさとの顔づくり部会と地域づくり部会が中心となり作成を進めていた、各地域の宝ものを一冊にまとめた「宝ものマップ」がこのほど完成しました。

これは、部会活動の一つとして、各地域にある自然景観や名所、名品また歴史など地域の魅力を再発見しようとして、地域めぐりをしながら資料収集や写真を撮り、冊子にまとめたものです。

このマップは、すでに各地区や駅、学校などに配付してありますので、ぜひ一度ご覧ください。



A3版縦・13ページ

なお、冊子をご希望の方は、有料で販売いたしますのでご連絡ください。問い合わせ 企画商工課

89-3112

「春一番 安全一番」 無事故が一番 春の全国交通安全運動

実施期間 5月11日～5月20日



子供や高齢者を見かけたら不用意な行動を予測して、一時停止や徐行をするなど、思いやりのある運転を心がけましょう。
夜間に外出する場合には、目立つ服装で反射材等を取付け、運転者からよく見えるよう配慮しましょう。

運動の重点

- ・子供と高齢者の歩行中、自転車乗用中の交通事故防止
- ・シートベルトとチャイルドシートを着用の徹底
- ・交差点における安全確認の徹底

子どもたちの体験活動を支援します

「川口町地域子ども活動支援事業に取り組みませんか？」

子どもたちが休日にいそいそと過ごせるように、児童・生徒を対象としたさまざまな体験・交流活動を実施する団体に対し、町が補助金を交付する「川口町地域子ども活動支援事業」が昨年に引き続き実施されます。



▶木沢公民館主催親子グランドゴルフ大会

学校週5日制の完全実施から1年がたちました。休日の過ごし方がわからず、家でごろごろという子どもたちも多いようです。

町では、そのような子どもたちが休日にいそいそと過ごせるように、「かわぐちっ子クラブ・ウルトラかわぐちっ子クラブ」などの事業を実施しています。

しかし、行政がすべての児童・生徒に対して、さまざまな体験活動を提供するのは非常に困難です。

そこで昨年度から、児童・生徒を対象としたさまざまな体験・交流活動を実施する団体に対し、一定の補助金を交付する「川口町地域子ども活動支援事業」をスタートしました。昨年度は12団体から申請があり、様々な体験活動が行われました。本年度も多くの団体からの応募をお待ちしています。

●交付対象は：

町内に在住又は在勤の方で組織された団体を対象としています。地域の自治会・公民館・子ども会などを想定しています。※個人での事業実施はできません。

●交付の対象事業は：

例年行なっている児童・生徒向けの事業は対象となりません。平成15年度に新たに子どもたちを対象とした事業を実施する団体に対して交付されます。※ただし、PTAの学年行事などは該当しません。

●補助金額は：

1事業あたり最高で3万円まで交付します。補助率（総事業費に占める補助金の割合）は特に指定していません。

※同一団体が複数の事業を申請した場合、全体の申込者数により、補助金を減額する場合があります。

●申込みは：

教育委員会が受付窓口になります。補助に必要な申請書類と詳しい補助の内容を説明しますので、事前に電話連絡の上、ご来庁ください。（6月20日(金)一次締切）
教育委員会 ☎89-2119

平成14年度事業から：

相川・荒谷地区子ども会
相川サンウッドにおいて、町のALIT（外国語指導助手）のトーマスさんと交流会を行いました。トーマスさんの出身国のイギリスの歌やゲームで地区の子どもたちは楽しいひとときを過ごしました。

わくわく和南美
和南津地区の田沢川ではたる鑑賞会を行いました。

木沢小学校グラウンドで親子グランドゴルフ大会を行いました。当日はあいにくの雨でしたが、雨でもできる競技とあって、親子で楽しく交流していました。

この事業の目指すものは：
この制度は子どもたちが地域に溶け込み、さまざまな体験で家族や地域住民とふれあい、いきいきとした生活の中から、子どもたちの「生きる力」を育むことを目的としています。

家庭・地域・行政が一体となって未来の川口町を築く子どもたちを育てていきましょう。

川口町の自然を舞台にした

松岡達英さんの絵本

「野あそびずかん」が出版されました

中山にアトリエを構える絵本作家、松岡達英さんが子ども時代に自然にふれた感動を、川口町の自然を舞台に町民とのふれあいを通して描いた絵本「野あそびずかん」（福音館書店）が完成し4月25日に出版されました。

川口の自然百科になります

この絵本は、山小屋に父と出かけた少年が野山で四季ごとの植物にふれ、昆虫と遊び、川口の人々に自然の知恵を教わっていく内容となっています。

川口の豊富な自然や登場する人々がいきいきと描写された作品で、川口の町民でも感心するほど川口の自然とこの自然を生かした生活の知恵が盛りだくさんに詰まった川口自然百科と言えるでしょう。

松岡さんは、木沢を中心に2年間かけて取材しこの絵本を作成しました。「カエルの産卵を深夜の暗闇の中で観察するのは大変でした。毎日夜遅くまで取材するので疲れてすぐに眠ってしまいました。」と語るように取材は大変だったそうです。



▶松岡達英作「野あそびずかん」



▲松岡さんの作品は生き物の特徴をよくとらえています。

しかし、出会う人々の温かさで癒され元気づけられたそうで、この絵本には松岡さんの出会った多くの町民が実名で登場しそこに描かれている人の温かい表情が印象に残ります。

誰が登場しているかは実際に見てください。みなさん、そっくりに描かれていますよ。

川口町にはこんなにはばらしい自然があることを再認識し、知らなかつた自然に驚かされることでしょう。

この絵本は最寄りの書店及び交流体験館でお求めになれます。

「ダンゴ博士の観察記」 「ぼくのロボット大旅行」

松岡達英の絵本原画展
5月31日（火曜日）まで

「ダンゴ博士の観察記」と「ぼくのロボット大旅行」の原画展が5月31日まで交流体験館アートのギャラリーで開催されています。

「ダンゴ博士の観察記」は川口町の自然を舞台に描かれた作品で、昨年4月から毎月第2、4土曜日に新潟日報紙上で連載されています。

「ぼくのロボット大旅行」はロボットに乗った子供が世界の自然を旅する絵本です。

この機会に松岡達英さんの描く自然の世界をご覧ください。

問い合わせ先
川口町交流体験館「杜のかたらい」
☎81-4404



▲ダンゴ博士の観察記

子育て支援だより

幼児医療費助成を 6歳未満まで引き上げ

新年度から、町単独事業としての制度を拡大し、入院・通院とも6歳未満まで助成することになりました。

それには、受給者証の交付申請が必要で、すでに対象者の方から手続きをいただいていた方ですが、まだ済んでない方は早めにご手続きをください。

乳児の方も、医療費助成の期間が終了したら、幼児の医療費助成の手続きをください。

①対象年齢
満1歳に達した日の属する月の翌月初日から満6歳に達した日の属する月の末日まで

②助成対象
通院
医療機関ごとに
1日 530円
同一月同一医療機関で5日目以降は全額助成
入院 1日 1,200円

③所得制限
所得制限なし

④申請に必要なもの
・申請書(生活福祉課にあります)

・保険証(幼児の名前が記載されている保険証)

・児童手当の支給を受けている証明(決定通知書:町から児童手当の支給を受けている方の決定通知書は毎年8月に交付されています。紛失した場合はご相談ください。)

・印鑑

⑤その他

- 助成を受けるときは、「県単医療費助成金請求内訳書」(ピンの用紙)に必要事項を記入の上、医療機関・薬局に提出してください。用紙は役場生活福祉課にあります。国保加入の方は必要ありません。
- 加入している保険が変更になった場合も、変更手続きが必要で、
- 受給者証には有効期間があります。事前に広報誌等でお知らせしますが、更新手続きを忘れないようにしてください。(個別通知はしません。)

児童手当の要件

手当名	要件	金額
児童手当	6歳到達後最初の3月31日までの児童を養育している方で、1人目の子どもから支給。(所得制限あり)	第1子 月額 5,000円 第2子 月額 5,000円 第3子以降 月額 10,000円
児童扶養手当	18歳到達の年度末前の児童で(20歳未満で中度以上の障害を有する児童を含む)次のいずれかの状態にある児童を扶養している母又は養育者。 ①父母が離婚した児童 ②父が死亡した児童 ③父に1年以上遺棄されている児童 ④父が法令により1年以上拘禁されている児童 ⑤父の生死が明らかでない児童 ⑥父が重度の障害を有する児童 ※支給要件に該当した日から起算して5年を経過したとき認定請求の権利を失うので注意してください。(所得制限あり)	児童1人 月額 42,370円 児童2人 月額 47,370円 児童3人 月額 50,370円
特別児童扶養手当	精神又は身体に政令で定める程度の障害を有する20歳未満の児童を扶養している父母又は養育者。(施設入所、児童が重度の障害を理由とする公的年金を受けていないこと) (所得制限あり)	1級 月額 51,550円 2級 月額 34,330円

児童手当を支給します

児童を養育している方には、手当が支給されます。

申請された月の翌月分から支給されますので、該当する方は早めにご手続きをください。なお、これらの手当には所得制限があります。

現況届については、児童手当受給者は6月中旬に、児童扶養手当・特別児童扶養手当受給者は8月中旬に提出していただき、手当の支給要件についての確認を行います。

明るい子育てをお手伝い

各種手当の問い合わせは役場生活福祉課 ☎89-4419

※このコーナーでは保育園での子どもたちの様子や子育てに関連する情報を掲載していきます。

保育園(こじん) 『大きくなっね!』

保育園では「健康で、明るくたくましい子ども」「情操豊かな子ども」を目標に心豊かな成長を育む場として、地域の方々との交流を大切にしながら、地域に根差した保育園を目指していきます。

今月号では子どもたちの楽しく遊んでいる様子を紹介します。

はじめての一步

今年も春風と共にかわいい新入园児たちが、保育園にやって来てくれました。



西川口保育園 ▲かーごーめ かーごめ♪

家庭の中で大切に育てられ、すくすくと成長してきた子どもたちが、家族という小さな集団から保育園という一回りも二回りも大きな

友だちっていいな

おもちの取り合いやブランコの順番待ちなど、何気ない毎日の遊びや生活の中で、人のかかわり方を学び、友だちっていいな!みんなとあそぶと楽しいな!という感情が生まれてきます。



上川保育園 ▲みんな、集まれ!

な集団で生活する初めての社会経験です。



東川口保育園 ▲じゅんばんね!

おあさんからの一言

●どんな子どもに育ってほしいですか?
自然の中で、のびのびとすくすく元気に育ってほしい、と思っています。

(新人園児のおあさんより)

●保育園に通ってどんな子どもに育ちましたか?
友だちも、出来る事もいっぱいになって、毎日楽しそうです。友だちとの遊びの中で、年齢にふさわしい社会性が身について来て嬉しく思っています。

(5歳児のおあさんより)



田麦山保育園 ▲ママゴト楽しいな

3人目以降出産した方に「すこやか誕生祝金」を支給します

町では、出生率の向上と若者の定住を図り、安心して子供を産み育てられる環境づくりを進め、次代を担う子供たちの健全な成長を資するため、第3子以降を出産した方に「すこやか誕生祝金」の支給を行います。

祝金の支給要件

①1年以上川口町に住所を有し、第3子を出産した方又は親権者

②当該乳児以前に出生した子が亡くなっているときは、生存している子で、第3子以降を出産後、14日を経過していること

③第3子以降を出産後、引き続き川口町に住所を有する見込みの方

祝金支給額(1人につき)

第3子 20万円
第4子以降 30万円

申請方法
祝金支給申請書に必要事項を記入し生活福祉課福祉係に提出してください。

中山高原

「蒼丘の杜公園」オープン

安らぎの空間を体験しませんか

4月1日より愛称「キャンパス川口」が中山高原「蒼丘の杜公園」と名称をリニューアルし、4月26日よりオープンしました。皆様に安らぎとくつろぎの空間を提供できる施設にしていきたいです。どうぞご利用ください。

新緑の季節を迎え、ゴルフデン
ウィーク初日の4月26日、中山高
原蒼丘の杜公園がオープンしまし
た。オートキャンプ場などは、5
カ月ぶりに県内外のアウトドア
ファンで賑わいを見せています。
えちご川口「和楽美の湯」は、
昨年12月に温泉利用者が80万人を
達成し、良質の天然温泉として多
くの皆さんに健康と仲間づくりの
場としてご好評をいただいでおり
ます。



- 蒼丘の杜カップ 5月18日(日)
- 蒼丘の杜カップ 6月29日(日)
- 町長杯 7月20日(日)
- 蒼丘の杜カップ 8月24日(日)
- NT21パー3ゴルフ大会 9月27日(土)・28日(日)
- 蒼丘の杜チャンピオンシップ 10月19日(日)
- 予選 10月19日(日)
- 決勝 11月2日(日)

詳しくは公園施設管理センター
までお問い合わせください。
☎ 89-4171

大切なのは「ポイ捨て」しない気持ちです！ クリーン大作戦が実施されました

4月20日、小雨が降りしき
る中、今年で6回目となるク
リーン大作戦が午前8時から
町内一斉に行われました。

道路沿いでは、煙草の吸殻
や空き缶、草むらの中には電
化製品なども見つかり、「な
んでこんなところにゴミを捨
てるんだらう?」「捨てる前
に拾う人の気持ちも考え
て!」といった声も聞こえて
きました。



クリーン作戦に参加して
川口7 涌井 輝雄さん

それでも集まったゴミは
年々減少の傾向を見せてお
り、地域ぐるみでの環境に対
する意識が着実に高まってき
きました。



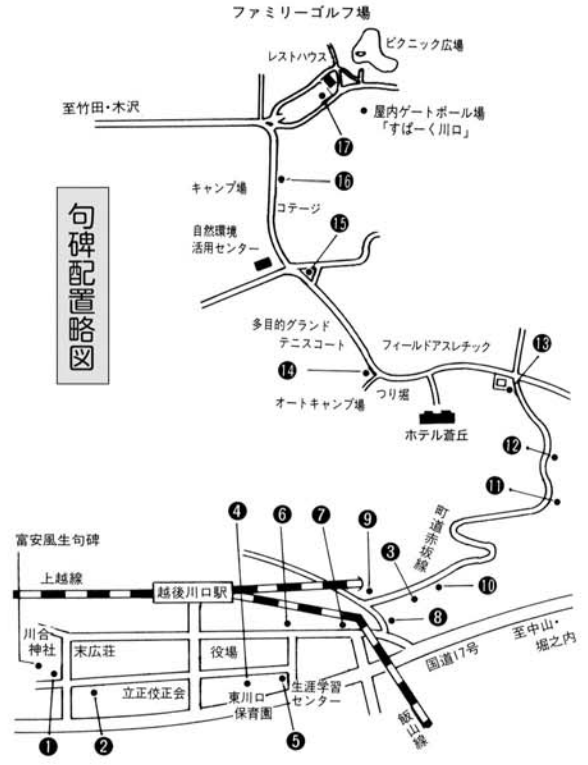
「クリーン作戦に参加して
今年で5回目になります。最
初に参加した時には袋2つ分
がいっぱいになるほどのゴミ
を拾いました。
毎回クリーン作戦を実施す
るごとにゴミの量が減ってい
るのは皆さんの意識が徐々に
向上しているからだと思いま
す。しかし、車の灰皿のタバ
コがそのまま捨ててあった
り、粗大ゴミが捨ててあるな
ど目に余るものもあります。
一回でもクリーン作戦に参
加してみればもっとゴミに対
する意識が向上するのではな
いでしょうか。」

句碑の道を散策しませんか?

平成6年に設置された句碑
の道は町民のみなさんから親
しまれて9年が経ちました。
川合神社から中山高原「蒼
丘の杜公園」まで(図参照)
道路改良などによりいくつか
の句碑が移動していきま
すが、17基の句碑が立っており
43の句が刻まれています。
川合神社の1番目の句碑に
は川口町公民館会長の選者で
ある大内迪子さんの句「いつ
の日も神をおもへば爽やか
に」が刻まれています。みな



▲川合神社にある1番目の句碑



Q 「現況届」はどこでもらうの?
私は、老齢年金をもらっているも
のです。年金をもらったら誕生日に
「現況届」を出さなければならぬ
と聞きましたが、用紙が手元にあり
ません。
どこかにもらいにいかなければな
らないのでしょうか?

A 「現況届」の用紙は、毎年誕生日
のはじめ頃に社会保険業務センタ
ーから直接本人宛に送付されます。
「現況届」の用紙に必要事項を記入
して、誕生月の末日までに社会保
険業務センターに提出してください。
なお、年金を受け始めてから1年
以内の誕生日や、年金の全額が支給
停止となっているときには、現況届
の提出は必要ありませんので、用紙
は送付されません。

「現況届」は、年金を引き続き受
ける権利があるかを年1回確認する
ためのものです。
現況届の提出を忘れると、年金の
支払いが一時差し止められること
になりますので、用紙が届いたら速
やかに提出しましょう。
(差し止められた年金は、現況届
の提出が確認できれば、支払いを受
けることができます。)

国民年金の加入の種類

- 国民年金には、日本に住む20歳以
上60歳未満のすべての人が加入し、
次の3種類に分けられています。
- 第1号被保険者
自営業・農業・学生など
- 第2号被保険者
厚生年金又は共済組合に加入して
いる人
- 第3号被保険者
第2号被保険者に扶養されている
配偶者(収入が一定額を超えない
人)

行政相談委員に山田博さんが委嘱されました

4月1日付けで、山田博
さん(原新田)が総務大臣より
行政相談委員に委嘱されまし
た。

行政相談委員は、国の仕事
や、国が県や市町村に委ねて
いる仕事について町民のみな
さまからの意見・要望等を受
ける重要な役割を担います。
「行政と皆さんとの橋渡しを
役割とする身近な相談相手で
す。お気軽にご相談くださ
い。」



▲行政相談委員の山田博さん

* 毎月第1木曜日
9時~正午(末広荘)
相談は無料、秘密は守られ
ます。気軽にご相談ください。

ふるさとの味は健康のもと ⑭

山の幸・川の幸・里の幸
かわぐちのごっつお

山竹の子ご飯



魚沼地域では「竹の子」と言えばこの「山竹の子」のこと。おいしい山の幸です。いっぱい取ったら、塩漬けやビン詰めにして保存しておきます。

- 材料
- うるち米……………4合
- もち米……………0.5合
- 山竹の子(皮ごと) ……500g
- にんじん……………小1本
- 油揚げ……………2枚
- きぬさや……………30g

- A { しょうゆ……………50cc
- 砂糖……………大さじ1
- 塩……………小さじ2/3
- 酒……………大さじ2
- B { しょうゆ……………50cc
- 砂糖……………大さじ1強
- 酒……………大さじ1
- だし汁……………2カップ

- 作り方
- ①米にもち米を混ぜて洗い、Aの調味料を加えて普通の水加減でご飯を炊く。
- ②茹でた山竹の子、油揚げ、にんじんは細切りにし、Bの調味料で煮る。
- ③筋を取ったきぬさやは塩茹でにし、水にとり冷やし、せん切りにする。
- ④炊き上がったご飯に②の具ときぬさやを加えて混ぜる。

※山竹の子は水煮の市販もあります。「かわぐちのごっつお」は食生活改善推進委員が紹介しています。



右から
真島 文子(荒屋) ☎89-3640
新宮 禮(新敷) ☎89-2130

21世紀は私たちが主役! ⑪



山田 浩太郎さん
(川口5)

山田さんは、山田自動車工業で働き始めて5年になります。インタビューでは「お客さまとのふれあいを大事にしています。」と仕事に対する姿勢を語ってくれました。

▼仕事内容は…? 「車検や自動車修理・タイヤ交換などを行っています。自動車のことで困ったことがあったら相談にのる車のアドバイザーとしての仕事もしています。車に接することが多い家庭環境だったので自然に車が好きになりこの仕事に就きました。」▼将来の展望は…? 「今の工場を守っていくことが一番ですが、自分なりに工夫して大きくしていければと思っています。」▼楽しみにしている事は…? 「休日には家族とドライブしたり、こどもと遊ぶことが楽しいです。子どもが大きくなったらいっしょにキャンプに行きたいですね。もうキャンプ道具だけは買ってありますけど…」▼川口町に期待することは…? 「若い人がもっと活躍できるように若い人の力を活かしてほしいと思います。」

和らげき春日に舗装路は乾きたり足どり軽く犬に付き行く

森山 みえ

短歌

大試験孫を案じる母老いし
つい心ゆるせし日より春の風
裏山が黒土見せて春兆ざし
やうやくに馴染む新居の春炬燵
降りくるも春雪なればいとほしく
止めばすぐ青空となる春の雪

藤田 節子
吉沢まさ子
覚張 次郎
丸山 トシ
丸山 好枝
上村 たつお

- 老人クラブ俳句教室 5月6日(火) 末広荘
- 公民館句会 6月7日(出) 生涯学習センター
- ※出句締切 午後1時

皆さんのページです。投稿をお待ちしています!

企画商工課 ☎89-3112

みんなの広場

夢の実現に向けて一歩 まず遊歩道の整備を…中山地区



4月20日中山会館で、ふるさと夢づくりの会(代表内藤ちい子)の呼び掛けにより集まった地区の皆さんが、スキー場跡地を活用するため、まず「山頂を通る遊歩道を作ろう」と、その実現に向けた話し合いをスタートしました。

ふるさと夢づくりの会は、中山地区で地域づくりに取り組み入ったちのグループ。これまで地区の皆さんと一緒に1年以上もかけて地域活性化計画「夢のもり21プロ

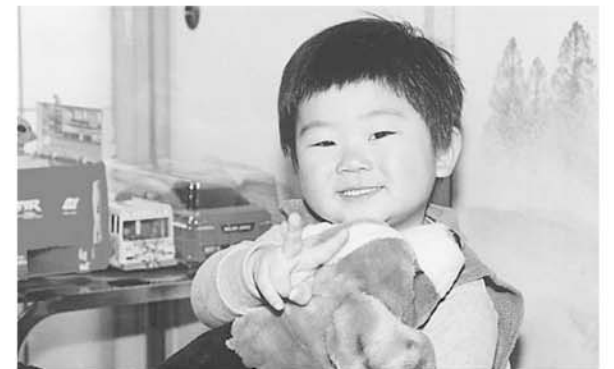
ジェクト」を作り上げましたが、この中にスキー場跡地を活用し、町や地域のシンボルにする計画が盛り込まれています。

当日は、中学生を含め15人が参加。図面を広げて「野田から中山へ抜ける旧山越えの道を復元したら?」、「神社へ降りるコースは?」、中学生も「斜面に芝生を張りスキーやそり遊びがしたい。ジェットコースターのような滑り台があったらいいな」など意見を出し合いました。会では、これらの意見を基に、集落の皆さんと話し合いを進め、具体化させていくこととしました。

代表の内藤さんは「一人が集まってもらうことは難しいけど、せっかく地域のことを考える会を立ち上げたので、大勢のみなさんとコミュニケーションをとりながらもつと輪を広げて地域の活性化につなげていきたい」とこれからの抱負を語っていました。

元気です!かわぐちっこ ⑬

川上 太一ちゃん(川口4・2歳)
昭人さん 美和さん



消防車やパトカーのミニカーが大好きな太一くん。テレビで歌にあわせて踊ったり、ギターを弾く真似をしたりする陽気なところがあります。お父さんが大好きでお父さんの休みの日には一日中離れないのだそうです。元気でニコニコしている笑顔のかわいらしい太一くんでした。

俳壇

大内迪子先生選 老人クラブ俳句教室(3月4日)

- ひとすぢの煙静けし楮蒸す
- 紙雛を飾って何となくうれし
- 今日からは炬燵に癒えし夫のをり
- 雪晴れの越後三山鬘頭は寝るとすぐ眠り上手で冬籠
- 薄氷を踏めば昔の甍り
- 花粉症心を重く歩きけり
- 紅殻をぬぎしと思ふ猫柳
- やうやくに三寒四温越後にも
- 春寒し道の氷に犬すべり
- 病癒え師走の一と日障子張る
- 凍ゆるむ昇る朝日の燦燦と

鈴木 良仙
山田 久子
三輪 京子
新宮 山紫
岡村佐和子
佐藤 信
渡辺登子一
喜多村キヨ
星野智恵子
星野千恵子
石坂 しげ
村山むら女